南区の子育て支援関係者向け情報誌　第 43 号

にこで ～和手～

2023 年春号　南区地域子育て支援拠点はぐはぐの樹　発行

１月に公表された『横浜市中期計画 2022～2025』では基本戦略として「子育てしたいまち 次世代を共に育むまち ヨコハマ」が位置づけられ、新たな施策が打ち出されていますが、それらを十分に活かすためには“身近な地域のきめ細やかなつながり”という底支えが不可欠です。引き続きご理解ご協力よろしくお願いします！

妊娠時から
出産・子育てまで
切れ目のない支援

横浜市「出産・子育て応援事業」が２月からスタートしました！

伴走型相談支援　＋　経済的支援

妊娠期から２歳頃の子育て家庭に寄り添って、出産・育児の見通しをつけるための面談等を３回行い必要な支援につなげます。
出産後に行われる面談では子育ての仲間作りができる**地域の支援場所の紹介**も行われ、継続的な情報提供等で親子の孤立を防ぎます。

① 出産応援金：妊婦１人あたり５万円
（令和４年４月１日以降に妊娠届出をした方、令和４年３月31 日以前に妊娠し令和４年４月１日以降に出産した方）
② 子育て応援金：新生児１人あたり５万円
（令和４年４月１日以降に生まれた新生児の養育者）
✧ **対象者には郵送または窓口でご案内があります。**

【問合せ先】横浜市出産・子育て応援金コールセンター
０１２０－６１６－６２６
月曜～金曜　９時～17 時(祝日、12 月 29 日～1 月３日は休み)

第２回南区子育てもっとネット会議　開催報告
「具体的なつながり方や気づきを共有できました」

今回のもっとネット会議も前回に続き、５か所のエリア会場とオンライン参加者をつないだハイブリット式で開催しました。

前半は区こども家庭支援課が関わっている子育て家庭の事例を基に地域でできる支援についてグループトークを行い、意見交換や情報共有を図りました。後半は、横浜市井土ケ谷保育園の三村先生から市立保育園で行っている地域の親子向けの取組について、認定 NPO 法人スマイルオブキッズの谷畑さんから「リラのいえ*」について、それぞれ紹介いただく等、時間いっぱいまで盛りだくさんの内容になりました。

お忙しい中ご出席いただいた皆様、各エリア会場を担当してくださった地域ケアプラザ地域活動交流コーディネーターの皆様のご協力により、身近な地域での支援の意義について再確認することが出来ました。ありがとうございました。

日時：２月 28 日(火)14 時～15 時 50 分

出席者：	**オンライン(Zoom)**	**17 人**
	清水ケ丘地域ケアプラザ会場	**３人**
	六ツ川地域ケアプラザ会場	**８人**
	睦地域ケアプラザ会場	**５人**
	別所地域ケアプラザ会場	**５人**
	区役所会場	**４人**
	★合計	**42 人（37 団体）**

＊リラのいえ：こども医療センターで治療する患者・家族のための滞在施設。入院・通院のきょうだい児の預かり保育等、様々な支援を行っている。

★グループトークの発表より(一部抜粋)★

✧ 他の支援場所につなぐ、いろいろなところにつなぐ。そして「良くやっているね」「頑張っているね」という声かけが大切。自分が認められたと思えることが必要ではないか。
✧ こんにちは赤ちゃん訪問は１回きりなので、その後につながれないジレンマがあり、集える場所を作ろうと思って子育てサロンを立ち上げた。
✧ 年代を問わず参加できるイベントを子育て世代と地域の高齢世代が一緒にできると良いと意見がでた。
✧ 団体同士で協力しあい、情報提供をしていくと良いのではないか。

≪開催報告≫　はぐはぐの樹 支援者向け講座②

「初対面でも相手が安心して思いが話せる聞き方・話し方」

2023年２月22日14時から16時、25名の参加者で開催しました。講師は昨年度に続き、一般社団法人シーズグロースコーチング代表理事の橋口奈生さん。楽しくて解かりやすくて、とても深いお話と橋口さんのお人柄に私たちスタッフがすっかり魅了され、再度登壇をお願いしました。今回もリラックスしたムードであっという間の２時間でした。

参加者アンケートより（回答22名）

本日の内容は？・・・とても満足 19名　満足３名

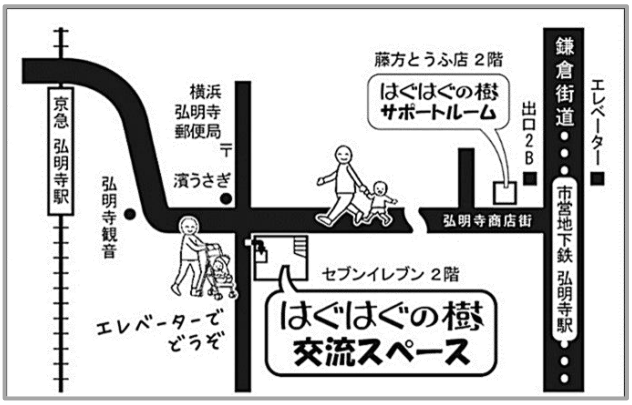
- 2時間があっという間でした。とてもわかりやすく、すぐに全てを完璧に実践できなくても、できることからやってみたいです。〇〇さんだから安心して話せたなんて思ってもらえる日がくるといいです！また私は気持ちの切り替えが１番の課題かなとも思いました。
- 心が互いに開き合っている時にコミュニケーションが上手く行く(安心、安全を感じた時に開く)と言うのはとても理解出来た。
- 傾聴は奥が深く、やっているつもりでも出来ていない事が多々あるのだと思いました。こちらの興味関心だけで話をしないよう、「相手がどんな思いを持っているのか」に心をはせる大切さを感じました。
- 支援者向け講座と言うことで、他の拠点やひろばの方とお話出来たのもとても良かったです。今回の続きの「傾聴・質問」も聞きたいです。

皆さんの活動に はぐはぐの樹の〝貸し出し〟をご活用ください！

「南区子育てもっとネット」「南区子育てサークル」の参加団体等に下表のような貸し出しを行っています。費用はかかりません。

パラバルーン(直径３メートル)

種類	期間・数	内容	利用方法など	
絵本 書籍 紙芝居	２週間 １回 ５冊 まで	乳幼児の読み聞かせに適した絵本・紙芝居の他、支援者向けの書籍	★はぐはぐの樹開館中（火曜～土曜９時３０分～16時。但し祝日、月曜日が祝日の翌日、年末年始は休み）に直接お越しください。 ★貸し出しノートにお名前・連絡先・所属などを記入してください。 ★予約・取り置きはできません。	
布おもちゃ シアター類	２週間 １回 ３点 まで	的当て・魚釣り等の布おもちゃ エプロン・パネルのシアター	★はぐはぐの樹交流スペースにお越しください。貸出希望日の２か月前から、電話（715－3728）で予約することもできます。 ★貸し出しノートにお名前・連絡先・所属などを記入してください。 ★希望が重なったときは日程や貸出期間を調整します。	
研修室	１回 ２時間 程度	★サポートルーム内にありミーティングや作業等に利用できます。 ★広さは８畳大。親子で行う催しには利用できません。 ★非営利の子育て支援活動に限り、**印刷機・紙折り機**を使えます。（用紙は持ち込み）。必ず事前にご予約ください。		★利用希望日の３か月前から、電話（720-3655）で予約できます。



はぐはぐの樹ホームページの「子育てを応援する皆さんへ」の中に写真付きの「貸し出しおもちゃリスト」があります。ぜひご覧ください！

年４回発行しています。
ご意見ご感想お待ちしています。

「にこで～和手～」第４３号
【発行】南区地域子育て支援拠点はぐはぐの樹(サポートルーム)
〒232-0056　南区通町 4-115　アイルイン弘明寺２階
TEL:720-3655　FAX:715-3815
MAIL：info@haghagnoki.jp